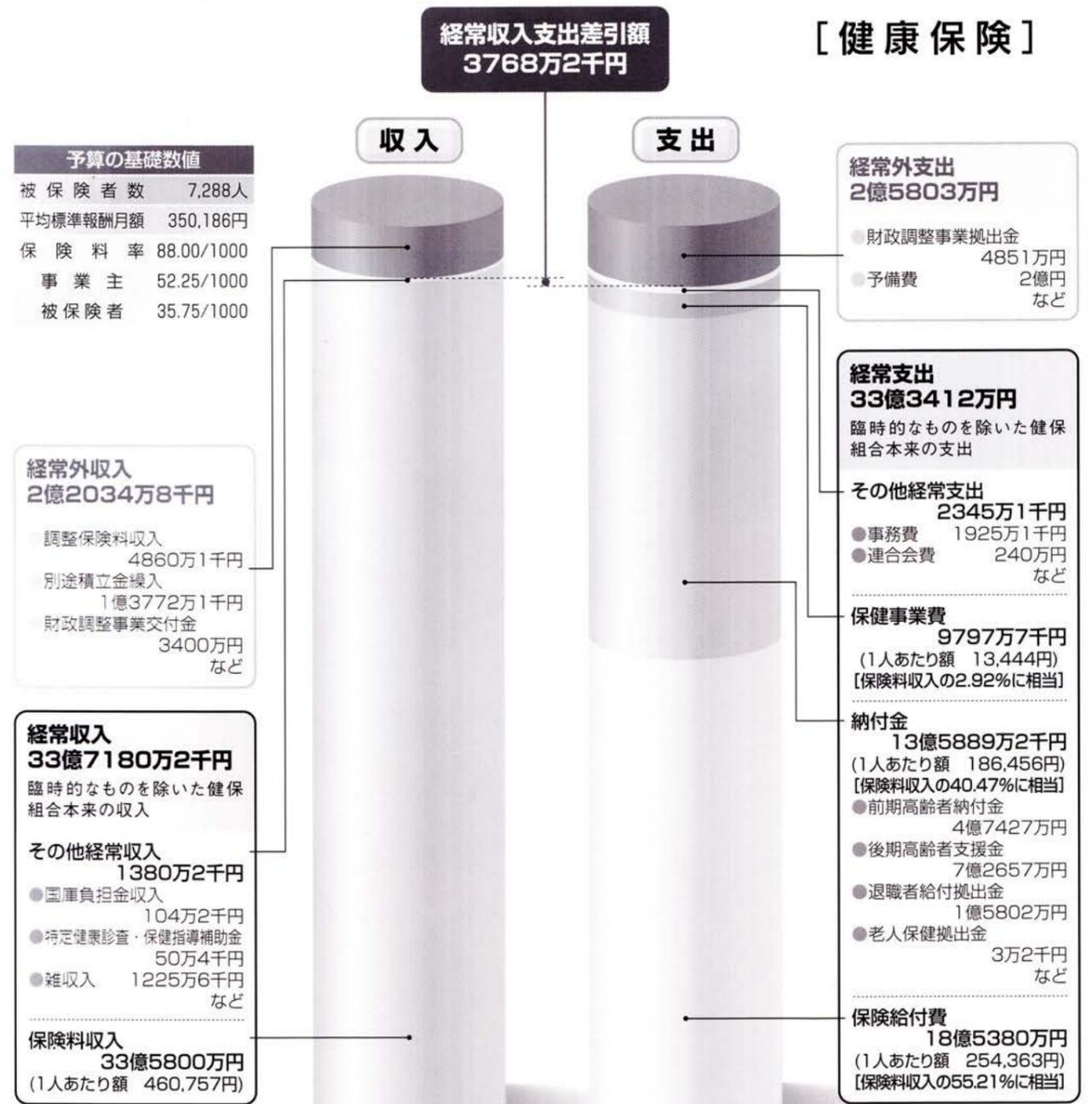


平成23年度 予算が決まりました

高齢者医療制度への納付金の減少により経常収支3768万円の黒字予算に

【健康保険】



【介護保険】

収入		支出	
介護保険収入	2億7180万0千円	介護納付金	2億9433万0千円
繰入金	1507万8千円	介護保険料還付金	55万0千円
雑収入	2千円		
一般勘定受入	800万0千円		
収入合計	2億9488万0千円	支出合計	2億9488万0千円

予算の基礎数値

- 徴収対象第2号被保険者数 3,440人
- 平均標準報酬月額 415,500円
- 保険料率 12.20/1000
- 事業主 6.10/1000
- 被保険者 6.10/1000

健康保険

先に開催されました組合会において、当健保組合の平成23年度予算が可決・承認されましたのでご報告します。

健保組合を取り巻く状況

高齢者医療制度への財政支援で
健保制度は崩壊寸前

現在、多くの健保組合がかつてない財政危機に陥っています。厚生労働省の調べによると、平成19年度には健保組合全体で600億円の黒字を確保して守っていたものの、20年度は3189億円の赤字、21年度は5235億円の赤字と、健保組合の財政は悪化の一途を辿っています。これまでも、高齢化による医療費の自然増によって健保組合の財政は悪化傾向にありましたが、20年度にスタートした高齢者医療制度への過重な納付金・支援金負担、深刻な景気低迷による保険料収入の減少等により、収支両面で財政の悪化は加速しています。また、22年度以降は、昨年5月に法案成立した「後期高齢者支援金への3分の1総報酬割の導入」により、健保組合の負担はさらに増えるの見込まれています。

昨年末、現行の後期高齢者医療制度廃止後の25年3月からのスタートをめざす、新たな高齢者医療制度の最終案が、高齢者医療制度改革会議においてまとめられました。新制度では、高齢者の保険料と公費でまかなえない部分の負担を、現役世代、とくに健保組合と共済組合の負担増に求める内容となっていますが、支援金の過重な負担により健保組合の9割が赤字に陥っている現在、さらなる負担は限界を超え、健保制度の崩壊を招きかねません。

健保連では財政的な裏づけのある公費投入を求

めており、今後も改正論議の先行きを注視していく必要があります。

平成23年度予算の状況

予算総額35億9215万円
経常収支3768万2千円

健保組合の財政は、みなさんと事業主に納めていただく保険料を主な収入源としています。その保険料の主な使われ方は、みなさんの医療費の7割を支払ったり（保険給付費）、みなさんの健康づくりをサポートする保健事業を実施（保健事業費）するために使うほか、高齢者医療を支えるために国から課せられる拠出金（納付金）の支払いなどにも使われます。

平成23年度の予算では、保険料算出の基礎となる被保険者数と平均標準報酬月額が増加する見通しであり、22年度の保険料率の改定効果もあり、保険料収入は前年度比1億9700万円の増収を見込みました。その結果、経常収入合計は、33億7180万2千円となりました。

一方、支出においては、保険給付費が前年度比2億835万7千円に上る大幅な増加を見込むことになりました。また、高齢者医療制度への納付金は、一昨年の精算等により4億2068万5千円の減少を見込みました。そのほか、保健事業費に905万円の予算を上乗せした結果、経常支出合計は33億3412万2千円となりました。

以上の結果、財政の健全性を示す経常収入支出差引額は、3768万2千円の黒字予算となりました。なお、臨時的な収支として、収入不足が発生した場合には別途積立金から最大1億3772万1千円等を繰入し、急な医療費支出の増加等に備えるため予備費として2億円を計上しています。

本年度の予算では、納付金の確定精算等もあり黒字を見込むことができましたが、前述のとおり健保組合を取り巻く状況はとも厳しく決して楽

視はできません。

みなさまにおかれましては、健保組合の置かれる状況にご理解をいただき、医療機関への適正受診やジェネリック医薬品の利用促進、そして日々の健康管理に留意して、医療費の節減に努めていただきますようお願いいたします。

介護保険

平成23年度予算の状況

予算総額2億9488万円
介護納付金の増加を見込む

介護保険は、介護が必要となったときに安心して生活ができるよう社会全体で支える制度です。40歳以上の人が加入し、運営は市町村が行います。健保組合は、介護保険料の徴収を行い、介護保険の事業運営に協力しています。

23年度は、健保組合に割り当てられる介護納付金の増加（前年度比3279万6千円増）を見込むも、準備金や一般勘定（健康保険）からの繰入で対応することとし、介護保険料率は据え置きといたします。

東北地方太平洋沖地震により被災されたみなさまへ

このたびの東北地方太平洋沖地震により被災されたみなさまには、心よりお見舞い申し上げます。
みなさまのご健康と一日も早い復旧復興をお祈りいたします。